

やさしい日本語に関するメモ

第 1 回やさしい日本語検討会議（2021/9/14）

明治大学 山脇啓造

1) 「地域の国際化」とやさしい日本語

1987 年 自治省「地方公共団体における国際交流の在り方に関する指針」：外国語の堪能な職員の配置

2006 年 総務省「地域における多文化共生推進プラン」

地域における情報の多言語化「多様な言語、多様なメディアによる行政・生活情報の提供」
「生活者としての外国人」に関する総合的対応策」

行政・生活情報の多言語化「やさしい日本語の普及等に努める」

2018 年 「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」

行政・生活情報の多言語化（やさしい日本語への言及なし）

2019 年 「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策の充実について」

生活・就労ガイドブックの多言語化の推進及び「やさしい日本語」の活用

2020 年 入管庁・文化庁「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」

総務省「地域における多文化共生推進プラン（改訂版）」

・ 多言語・やさしい日本語、多様なメディアによる行政・生活情報の提供

2) やさしい日本語の可能性と限界

・ やさしい日本語は住民間のコミュニケーション手段として有益であり、「やさしい気持ち」を広げ、多文化共生の意識づくりに貢献する。

・ やさしい日本語の普及に力を入れる一方で、日本語教育の体制整備を怠ると、外国人はやさしい日本語が理解できれば十分という誤ったメッセージになる。情報の多言語化と日本語教育は車の両輪。

3) 明治大学山脇ゼミの活動

2018 やさ日紹介動画の制作、バッジ・シールの作成

学部設立 10 周年記念イベントでのワークショップ、中野区商店街ツアー

2019 丸井インクルージョンフェスでのワークショップ、中野区商店街ツアー

2020 やさ日を使ったコロナ情報の動画、中野区のための国民健康保険紹介の動画

やさ日ガイドライン紹介の動画、豊島区でのワークショップ

（東京都のやさ日特設サイトや朝日中高生新聞による紹介）

2021 中野区でのワークショップ、豊島区でのワークショップ（予定）